

- 1、こども環境づくりの先駆けとなって保育園の環境充実に寄与したい
- 2、小学校に送り出したら保育園のしごとは終わりではないので、その後の将来に夢を持てるような空間
- 3、人と自然と関わりを想像できる環境を創りたい

①こどもの居場所

（こどもと空間の関係）

●こどもの発達・成長

こどもの発達に応じた空間づくり
0歳児がいる空間が入りやすいように
自発的に遊ぶコーナーが欲しい
手洗器は1歳児でも手が届くようにしたい
3〜5歳は教室に持っていくものが多くなる
ロビーを図書室コーナーにしたい

●あそびどころ

踊り場でちょっと休憩したり、
活動する場所にしたい
こどもがもぐりこむスペースがあると面白い

②持続可能な保育園

（運営・環境について）

●環境への配慮

OMソーラーやオンデマンド制御に興味あり
太陽光発電を行いたい
暑さへの配慮は必要
雨水利用の検討（井戸水は利用できない）
グリーンカーテン
熱環境に配慮しつつ開かれた空間にしたい
高断熱だけど、低気密な建築

●管理・運営・維持

出入口を一つにしたい
バルコニー側は出入口としての利用はしない
仮設の園舎はなるべくコストを抑えたい
動線は保育園で管理できるようにしたい
躯体のメンテナンスに手がかかるのは嫌なのでRC構造がいい

③いきいきはたらく

（保育士さんと空間の関係）

●使いやすさ

跳び箱を収納できるスペースがほしい
廊下は内部空間に設けたい
保管用の書類の棚をまとめたい
一時保育の場所は狭くてもいいので、
会議室とまとめたい
0歳児クラスは事務室に近い方がいい
（0歳児の最大人数は22名）
2,3歳の保育室の間にトイレを入れたい
遊戯室は防音にしたい
使いやすい教材コーナーが欲しい
こどもの上着をかけるハンガーが欲しい

●働く場所、生活する場所の魅力

明るくて開放的、時間がゆっくり過ぎて、
保育士もゆったりとした気持ちになれる
ような場所

④まちの保育園

（まちと保育園の関係）

●避難対策

災害時の避難場所としての機能ももちたい
まちの見守りマップの作成を行っている

●まちとの連携

課外活動として、音楽教室を開いている
（10人程度）
食育に力を入れている（畑、田植えも行う）
園児のおじいちゃんの畑も使っている
運動会は潤野小学校で行う

⑤家庭子育てサポート

（保護者と保育園の関係）

●交流

地域交流の場所が2階にあるといい
ひとが集まって話せる場所にしたい

●働く親の安心感

こどもを安心して預けられる
仕事から帰ってきた時にほっとする空間

●親の教育

食育・朝ごはんの重要性など親にとって
少し耳がいたい話もしっかりとしていく
子育てのスタート時期なので保育園で
やることが重要（小学校では遅い）

